

## 『えひめ夢提案制度』 夢提案様式(記入例: 規制緩和)

過去に提案があり実現した事例を参考に作成しておりますので、この記入例に記載されている規制は既に緩和されています。

提案主体名	スポーツ愛好会			提案主体分類コード	o 任意団体
都道府県名	38 愛媛県	市町村名	市	番 地	町 1丁目2 - 3
提案者連絡先(担当者名)	愛媛 夢子		(emailアドレス)	@	.jp
担当者連絡先(電話番号)	- -		(fax番号)	- -	
提案の公開の可否	公開	「非公開部分有り」の場合は、下記に理由を具体的に記入。			

要望事項(事項名)	県立養護学校の開放		制度の所管・関係省庁	
根拠法令等	わかりません		プロジェクト名	県立学校開放プロジェクト
提案分野	9. 教育分野			
求める措置の具体的内容	<p>規制の根拠が何かはよく分かりませんが、当方が活動拠点としている場所(市の学校施設)の近くにある県立養護学校の体育館を使いたいと思い、学校に相談したが、規則上出来ないと断られた。聞いたところでは、養護学校は一般には開放しておらず、開放している他の県立学校でも、夜間にグラウンドのみ利用可能であることが分かった。県立養護学校の開放はもちろん、市町立の学校と同様に安価な料金で時間も22時頃までは使えるようにして欲しい。</p>			
具体的事業の実施内容・提案理由	<p>県立養護学校を一般に開放する。それに併せて、現在、他の県立学校においてもグラウンドのみの開放でなく、体育館も利用できるように規則を改正して欲しい。                  料金については、市町立小中学校の体育館(300円)、グラウンド(500円)と同程度で利用できるように、また、時間については、現在は認められていない昼間の開放も含めて22時まで利用可能として欲しい。                  これらが可能となれば、住民が学校の体育施設を利用しやすくなり、体育施設不足の一助となるとともに、住民の健康増進、コミュニケーションの向上、スポーツ振興にも繋がると思われる。</p>			
提案が実現した場合に、補助制度「えひめ夢提案総合支援事業」を活用して実施したい事業の概要(該当がある場合のみ記載)				

## 『えひめ夢提案制度』 夢提案様式(記入例: 規制緩和と財政支援の組み合わせ)

過去に提案があり実現した事例を参考に作成しておりますので、この記入例に記載されている規制は既に緩和されています。

提案主体名	地域づくり団体			提案主体分類コード	o 任意団体
都道府県名	38 愛媛県	市町村名	市	番 地	町 2丁目3 - 4
提案者連絡先(担当者名)	愛媛 夢美		(emailアドレス)	@	.jp
担当者連絡先(電話番号)	-		(fax番号)	-	
提案の公開の可否	公開	「非公開部分有り」の場合は、下記に理由を具体的に記入。			

要望事項(事項名)	一般公道でのタンデム自転車走行の開放	制度の所管・関係省庁	
根拠法令等	愛媛県道路交通規則 第10条	プロジェクト名	タンデム自転車ツアー実現プロジェクト
提案分野	10.警察分野		

求める措置の具体的内容	<p>普通自転車は公道走行が可能だが、2人分の乗車装置を有するタンデム自転車は、道路交通法規則の自転車乗車人員に対する規則により、公道走行を制限されている地域が多い。</p> <p>公道走行の可否は、各県の公安委員会の定めた規則に委ねられており、愛媛県では、愛媛県道路交通規則 第10条(軽車両の乗車又は積載の制限)(1)により自転車専用道路以外の一般公道は走行できない。</p> <p>この規則を改正して、愛媛県内で二輪の二人乗りタンデム自転車の運用を可能にしたい。</p>
-------------	--

具体的事業の実施内容・提案理由	<p>本会は、自転車で渡ることができる「しまなみ海道」の特色に着目し、自転車を地域ブランドととらえた地域づくりを進めている。しまなみ海道10周年を機に、自転車をそのまま積載できる「サイクルトレインしまなみ号」の運行、地域の魅力を堪能する自転車ガイドツアーやイベントを実施し、好評であった。</p> <p>ただ、実施の中で、タンデム自転車での参加希望や、視覚障がいの方がタンデム自転車でサイクリングを楽しむツアー企画への協力要請を断らざるを得ないなど、タンデム自転車の公道走行制限に弊害を感じる場面があった。</p> <p>ロードレースから通勤、買い物まで、自転車の活用方法は多様であるが、しまなみ海道は、農山漁村や海岸等の静かな空間を自転車旅でゆったり楽しむという観点で注目されている。そんな中、「交流」をベースにした「スローサイクリング」を主眼にする本会の取り組みにおいて、今まで自転車に乗る機会がなかった高齢者や障がい者にも有益なタンデム自転車を活用した企画の推進は、地域に新しい自転車文化を創出し、ノーマライゼーションの理念を掲げる全国のタンデム自転車普及活動に大きな影響を与えると考える。</p> <p>また、自力自転車走行が困難な方にタンデム自転車の後部座席で地域の魅力を満喫してもらうツアーの実現は、「しまなみに行けば、タンデム自転車でサイクリングを楽しむことができる」という、特化した地域ブランドづくりに有効で、愛媛及びしまなみ地域が多様な視点での自転車利用の先駆的地域として、愛好者から注目され、集客に波及効果を生むと考える。</p>
-----------------	---

提案が実現した場合に、補助制度「えひめ夢提案総合支援事業」を活用して実施したい事業の概要(該当がある場合のみ記載)
---

<p>事業の実施時期は規制緩和が実現される時期によるが、実現され次第、次のような事業を実施したい。(全体の事業費は約130万円を予定。経費の詳細は別添のとおり。)</p> <p>タンデム自転車(5台)、ヘルメット・プロテクター・グローブ(5セット)の購入 85万円</p> <p>安全な乗り方講習会の開催(今治市内で実施:2回) 3万円</p> <p>視覚障害者等を対象にした出前イベント(県内各地:5回) 25万円</p> <p>地元商店街とのコラボにより、タンデム自転車を活用した婚活イベントの検討・試行(1回) 7万円</p> <p>グリーン・ツーリズムのメニューとなる、タンデム自転車を活用した島めぐりツアーの企画・実施(3回) 10万円</p> <p>、 は参加者から参加料をいただく。</p> <p>上記の事業内容は、県が作成した架空の事業内容であり、実際に補助等を行った事業ではありません。事業費の積算の仕方や書き方などが分からない場合は、ご相談ください。</p>
---

## 『えひめ夢提案制度』 夢提案様式(記入例: 支援措置)

過去に提案があり実現した事例を参考に作成しておりますので、この記入例に記載されている支援措置は既に行われています。

提案主体名	町町おこし有志会			提案主体分類コード	o 任意団体
都道府県名	38 愛媛県	市町村名	町	番 地	1丁目2 - 3
提案者連絡先(担当者名)	愛媛 夢太郎		(emailアドレス)	@	.jp
担当者連絡先(電話番号)	- -		(fax番号)	-	-
提案の公開の可否	公開	「非公開部分有り」の場合は、下記に理由を具体的に記入。			

要望事項(事項名)	どぶろく造りに関する支援措置		制度の所管・ 関係省庁	
根拠法令等	-		プロジェクト名	どぶろくで町おこしプロジェクト
提案分野	6. 観光分野			
求める措置の具体的内容	<p>町町おこし有志会では、どぶろくを中心としたまちづくりを計画しているが、特色あるどぶろくの製造方法やその販路拡大方法などについて、県の支援をお願いしたい。</p>			
具体的事業の実施内容・提案理由	<p>当町は、昔は酒造りが盛んであったが現在は既に廃業しており、造り酒屋は一軒も残っていないが、酒蔵や酒造用道具は現存しており、それらを活用したまちづくりを進めていきたいと考えている。その一環として、「どぶろく」を製造する計画があるが、他の地域のどぶろくとの差別化や販路拡大など解決すべき問題が多い。</p> <p>そこで、どぶろく製造のノウハウや売れる商品づくり、販売戦略などについて、県の関係部局から様々な支援や助言をお願いしたい。</p> <p>特色あるどぶろくを地域ブランド品として活用できれば、地域の元気づくりに一役買えると考え。</p>			
提案が実現した場合に、補助制度「えひめ夢提案総合支援事業」を活用して実施したい事業の概要( 該当がある場合のみ記載)				